

令和 7 年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和 7 年 5 月 17 日(土) 10 時 00 分～ 11 時 45 分		
開催場所	都川まちづくりセンター	参加人数	8 人
出席議員	西田清久 布施賢司 川上幾雄		
意見	【総務文教委員会】 ・視察などで住民が団体で移動するとき、社協のバスを利用していたが、社協のバスが利用できなくなると聞いた。民間のレンタカーバスは多額の費用が掛かり、市でバスの用意が出来ないか。 ・避難所看板設置事業で都川まちづくりセンターは、一時避難所に認定されているが、土砂災害においてはレッドゾーンである。避難所看板の在り方を深く考える必要がある。 ・まちづくりセンターの電気代が高騰して、LED 化の予算も併せて見直しが出来ないか。 ・地域の話題、行事等、マスメディア（NHK の番組）への発信力が弱いのもっと積極的に情報発信を。		
	【福祉環境委員会】		
	【産業建設委員会】 ・河川の葭刈りは、70 歳以上の高齢者が主にしているが、若い人が多く参加することもある。報奨金が年齢によって違うので、若い人もアップして平等に出来ないか。 ・都川地区から重富バス停を利用するとき、戸地ヶ峠線が最短、1 km 弱の拡幅が未実施、積極予算で進めてほしい。 ・棚田の維持・保全活動に対する助成事業は、廃止することのないように継続して守るべき。（棚田は浜田の宝） ・林道、作業道の取り付けにおいて雨が降った時、田や河川に濁り水が出ないように配慮を。地元への説明も必要。		

令和 7 年 5 月 17 日 西田 清久